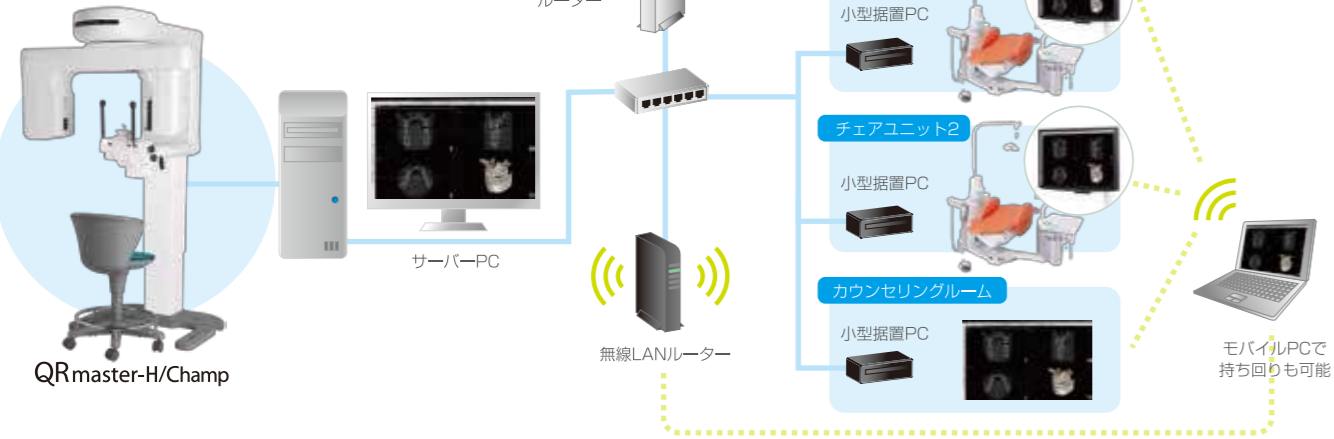


システム構成例

※弊社製品によるシステム構成の一例です。
ご利用環境に応じたシステム構成のご要望など
詳細についてはお問い合わせください。



周辺機器

Dr. Cam



口腔内カメラ
ドクターカム

□販売名 ドクターカム
□医療機器届出番号 27B2X00298000001
□一般医療機器
□製造販売元 タカラテレスシステムズ株式会社
大阪府中央区日本橋1-17-17ピカソ日本ビル8階

psp!x



デンタル専用IPスキャナー
PSピックス2

□販売名 PSピックス2
□医療機器認証番号 227ALBZX00009000
□管理医療機器・特定保守管理医療機器
□製造販売元 白水貿易株式会社
大阪府淀川区新高1-1-15

PerioCam-J

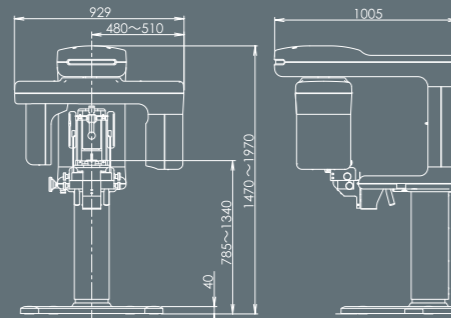


位相差顕微鏡
ペリオカムジェイ

■ 装置仕様

一般名称	デジタル式歯科用パノラマX線診断装置(アーム型X線CT診断装置)
販売名	QRマスターハイパーパノラマ
医療機器認証番号	225AGBZX00079000
医療機器の分類	管理医療機器・特定保守管理医療機器
高電圧発生器	インバーター方式
管電圧	60~80kV(5kVステップ)
管電流	2~9mA(1mAステップ)
総濾過	2.5mmAl以上
電源条件	定格電圧: AC100V 周波数: 50/60Hz 電源入力: 12A
環境条件	周囲温度: 10~40℃ 相対湿度: 30~75%(ただし結露なきこと) 気圧: 700~1060hPa
質量	130kg

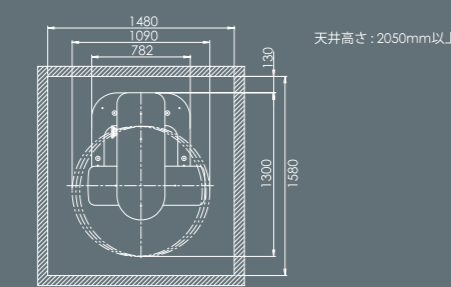
■ 装置寸法



■ 撮影仕様: パノラマ

撮影軌道	成人標準・成人直交・小児標準・小児直交
撮影部位	全顎の他、左顎・正中・右顎の部分撮影可能
撮影時間	12秒
拡大率	約1.3~1.5倍

■ 設置寸法



安全にお使いいただくために

- ご購入の前に、設置条件・使用条件・用途をご確認ください。
- ご使用前に添付文書、取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。

タカラベルモント株式会社 <http://www.takara-dental.jp>

【本社】 〒542-0083 大阪府中央区東心斎橋2-1-1 TEL(06)7636-0846
〒107-0052 東京都港区赤坂7-1-19 TEL(03)5539-5070

■モダリティ事業部 東京(03)5539-5070 大阪(06)7636-0846 福岡(092)411-2746

■デンタル事業部
札幌(011)863-2007 盛岡(019)652-9744 仙台(022)232-4480
郡山(024)925-0742 新潟(025)268-0333 さいたま(048)640-5900
千葉(043)302-0267 東京(03)3405-6877 横浜(045)681-6241
名古屋(052)932-6251 金沢(076)221-8412 京都(075)241-3425
大阪(06)6212-3602 神戸(078)231-6751 岡山(086)233-8825
広島(082)278-2411 徳島(088)652-1701 福岡(092)411-2746
鹿児島(099)226-9481

ベルモントコミュニケーションズ株式会社 コールセンター
TEL(0120)194-222【フリーダイヤル】 FAX(072)344-7985

製造販売元 **タカラテレスシステムズ株式会社**

〒542-0073 大阪府大阪市中央区日本橋1-17-17 ピカソ日本ビル 8階

●製品の仕様・デザインは、予告なく変更される場合がありますのでご了承ください。 ●写真はカラー印刷のため実物の色とは多少異なる場合があります。 ●実際の製品にはご使用上の注意ラベルが貼付されています。 ●製品の寸法、質量、動作範囲の表示には、若干の誤差を含んでいます。

**TAKARA
BELMONT**

デジタル式歯科用パノラマX線診断装置(アーム型X線CT診断装置)

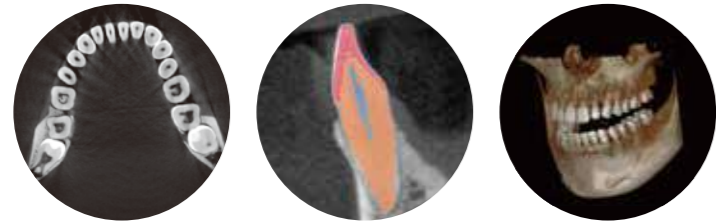
QRmaster-H/Champ



QRmaster-H/Champ

QRmaster-H/Champは1台でパノラマ撮影にもCT撮影にも対応できるハイブリッドタイプCTです。
CT撮影ではフルアーチを撮影できる広範囲のFOVや、正確な位置づけを可能にする2種類のスカウト撮影機能を、
パノラマ撮影では3Dオートフォーカス機能を備えた高性能な1台です。

CTにも

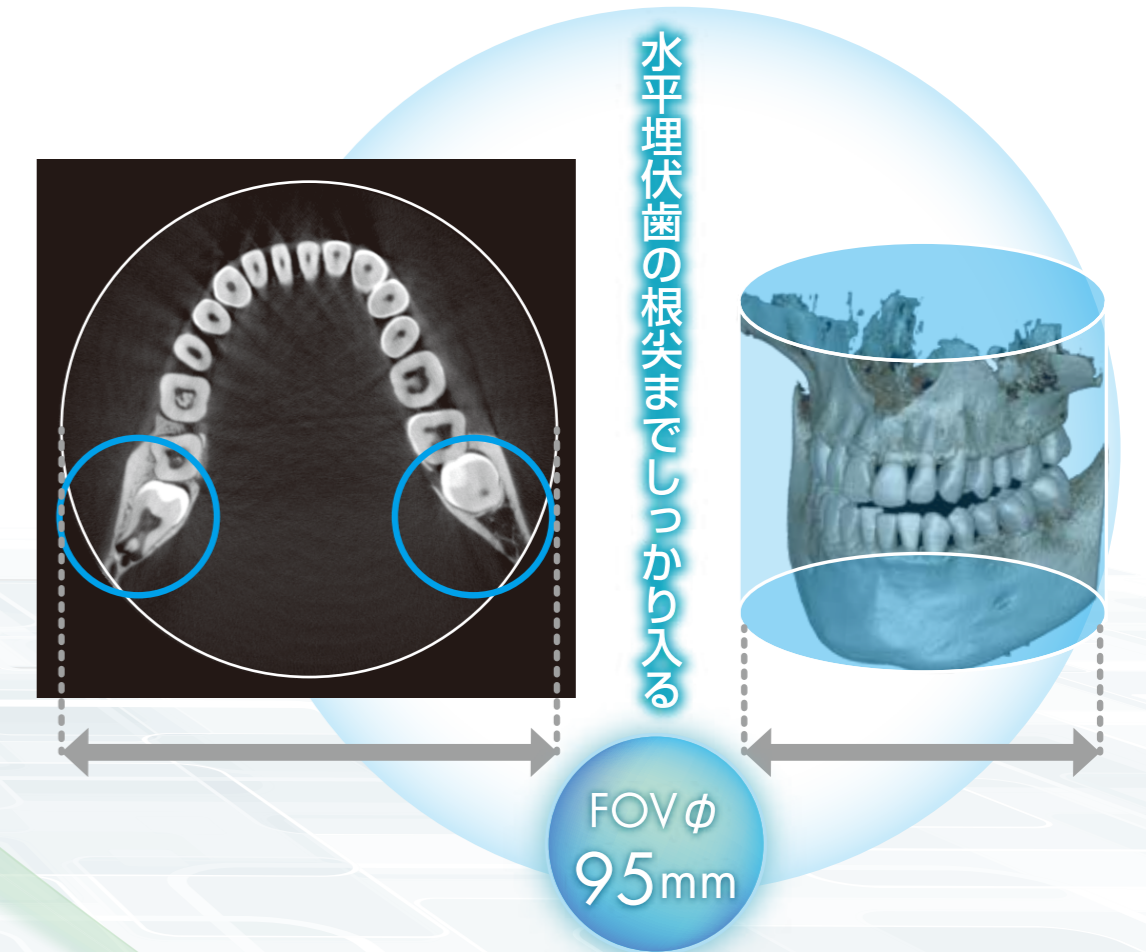


パノラマにも



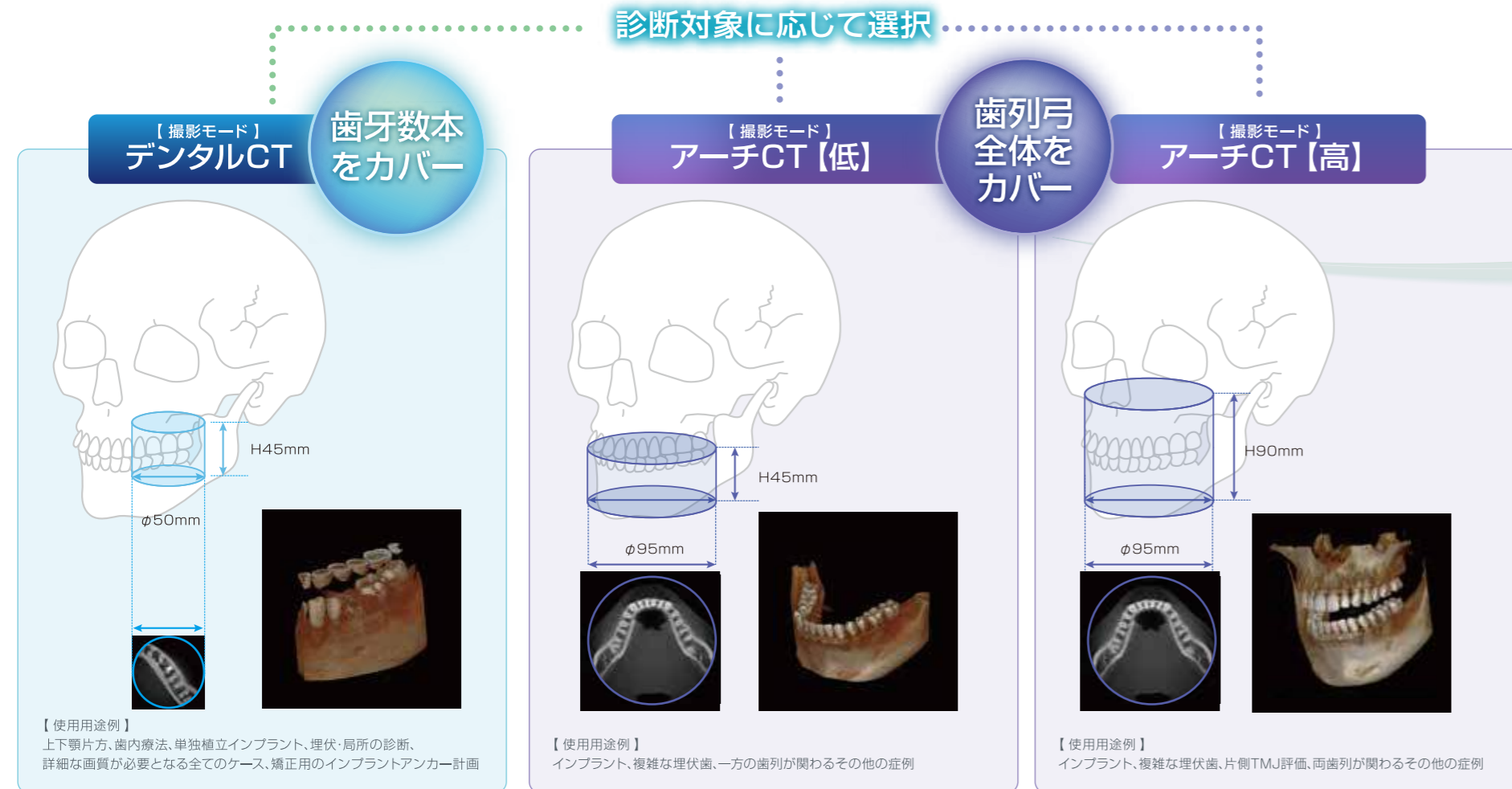
FOVφ95mmの広い撮影範囲

最大撮影範囲が直径95mm、高さ90mmなのでフルアーチをカバーすることができます。
また、撮影モードをデンタルCT撮影用に切り換えると、歯牙数本にしぼって撮影することもできます。



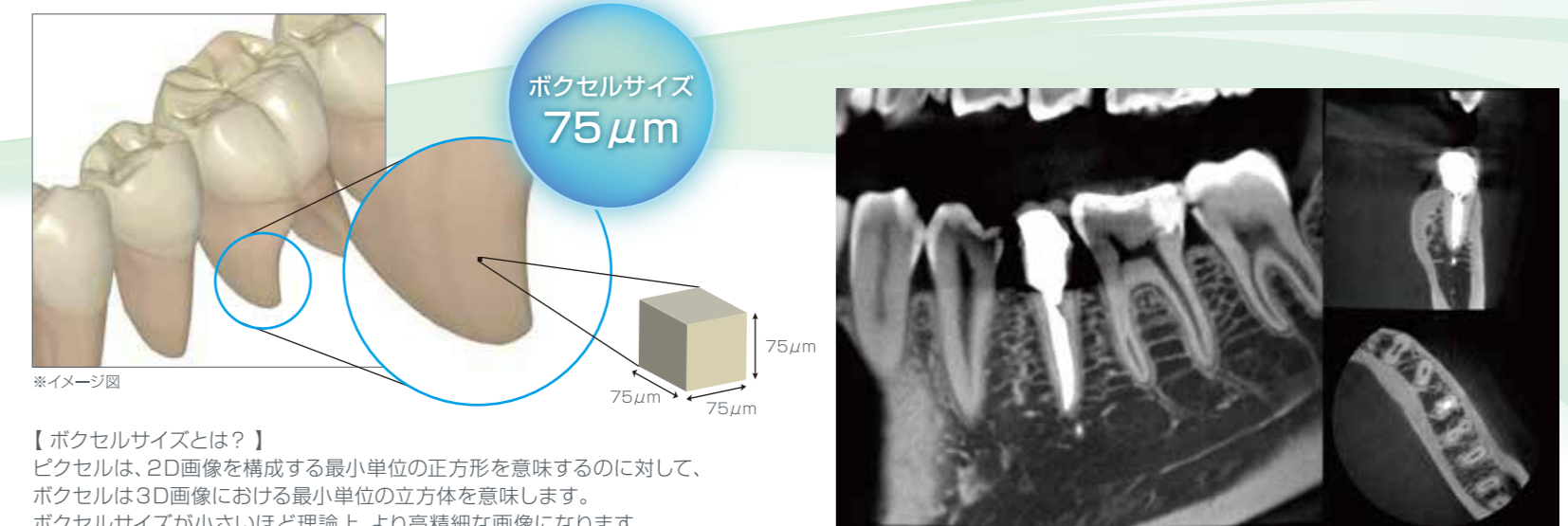
■ 診断対象に応じた撮影範囲が選べる

歯牙数本をカバーする「デンタルCT」から、歯列弓全体をカバーできる「アーチCT」まで、診断対象に合わせて選択できる撮影モードを備えています。



■ ボクセルサイズ 75μmで高精細撮影を実現したデンタルCTモード

歯科用CTが臨床の現場で日常的に活躍するようになった今、より幅広い症例に応用できる歯科用CTが求められています。ボクセルサイズ75μmの高精細な撮影を実現したデンタルCTモードでは、口腔内の微細な状態をしっかりと把握することができます。根管の形態・長さ・本数や破折、病変の大きさなどの情報が必要な歯内療法で特に有効です。



正確な位置付けを可能にする2種類のスカウト撮影

パノラマスカウト撮影

FOVの小さい「デンタルCT」モードで「パノラマスカウト撮影」を利用できます。3Dオートフォーカス技術によりパノラマスカウト画像上で、撮影部位を指定することで、FOV位置を自動調整。精度の高い位置付けを実現しました。

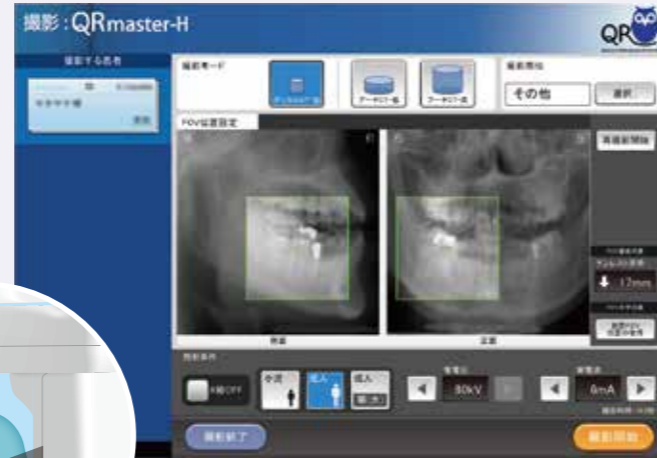


撮影領域の中心に収まるように、頬舌方向の位置にFOVを自動調整。

FOVを自動調整

2方向スカウト撮影

正面、側面の2方向からスカウト撮影を行い、そのスカウト画像上でFOV位置を設定します。2方向スカウト撮影は「デンタルCT」モード、「アーチCT」モードで利用することができます。

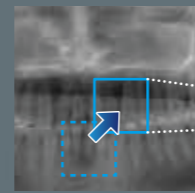


0°と90°方向からそれぞれ1回ワンショット撮影

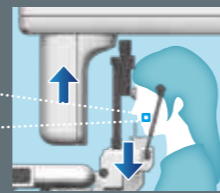
撮影位置の自動調整

指定した撮影部位に合わせて本体アームとチェンレストの高さが運動します。患者さんは動くことなく位置付けの調整が可能です。

患者さんの負担を軽減する位置付け



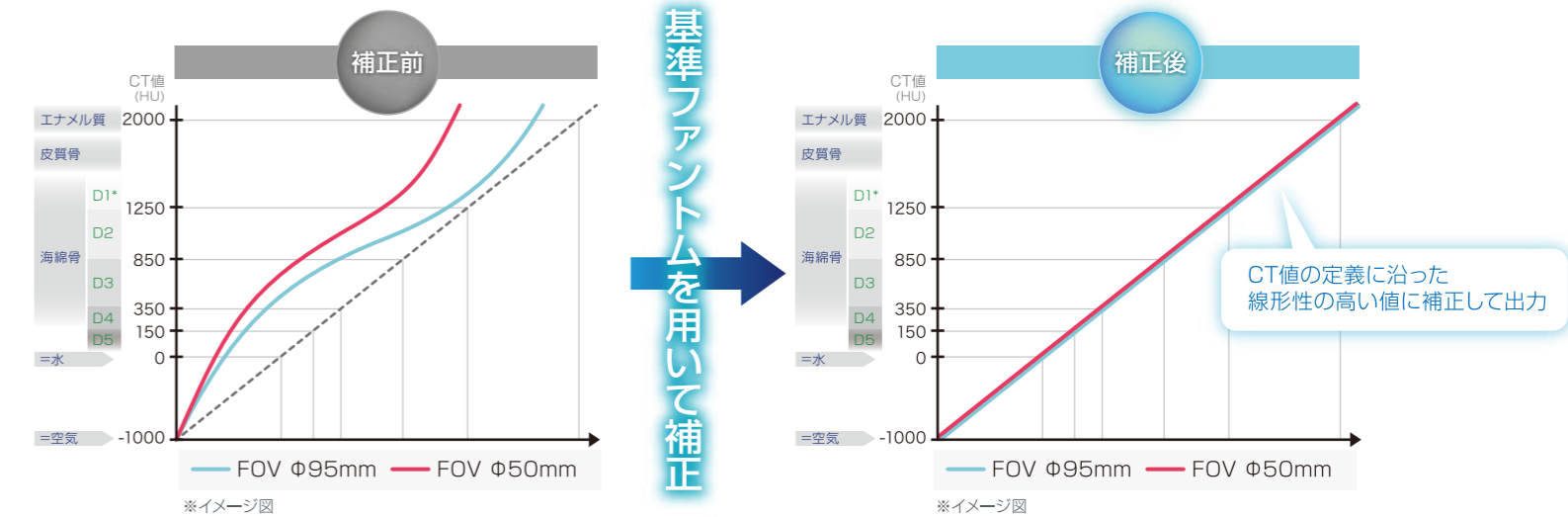
撮影位置を画面上で指定すると...



装置の高さを自動的に調整

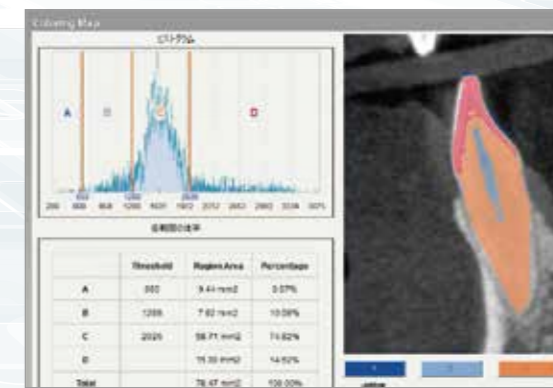
画素値を補正 CT値として活かす

CT値が既知の基準ファントムを用いて補正を行います。



*顎骨の海綿骨の骨密度を5段階(D1~D5)に分類 *Misch, C.E. (1999) Contemporary Implant Dentistry, 2nd edition, 109-118, St Louis: Mosby.*

CT画像で顎骨の形状や構造を見るだけでなく、任意領域のCT値を表示、またCT値を色付け表示することで顎骨の硬い・軟らかいを視覚的に確認することができます。



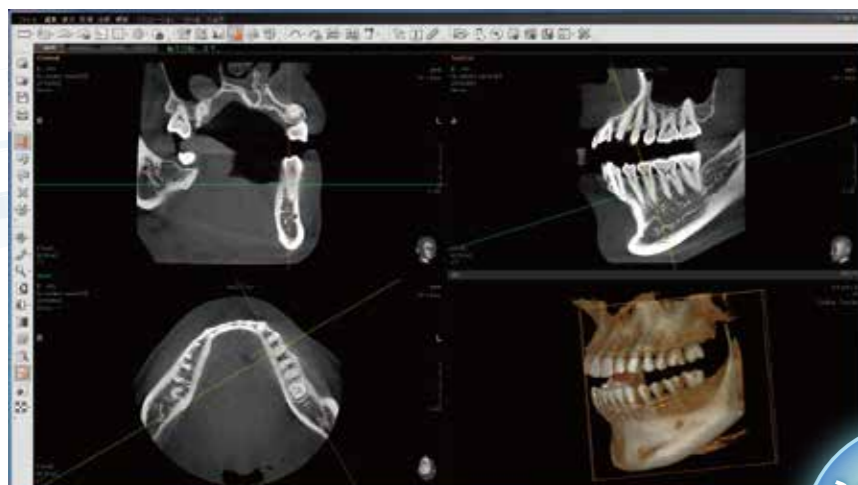
CT値のカラー表示で視覚的に確認できる

■ シンプルで使いやすいビューワソフト

CT画像専用ビューワソフト「QR Viewer-Gold」

診断目的に合わせた多彩なレイアウト表示、各種計測及び描画機能、インプラントライブラリー、コミュニケーションツールを備えています。

MPR表示



シンプルで見やすい画面

Curved MPR表示



任意の1歯を軸にその周辺360度を精査することが可能なため、のう胞の広がり確認も含め幅広い症例に適用が可能です。

インプラントシミュレーション

任意でパノラミックラインを描画し、歯列を横断するクロスセクショナル断面で類舌的な画像の読影が可能のため、インプラントシミュレーションに適しています。

Curved MPR表示



インプラント軸断面表示

さまざまな機能

下顎管描画機能



各種計測(骨造成量、距離、角度など)



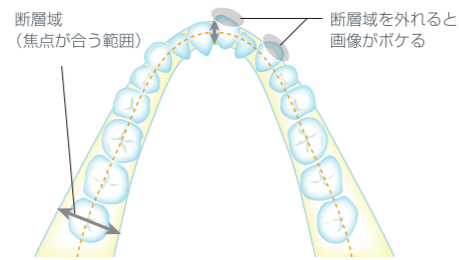
ワンデータビューワ対応

読影機能のみが使えるワンデータビューワ形式でのデータ出力に対応。QR Viewer-GoldがインストールされていないPCでもCT画像の閲覧、操作が可能です。

■ 鮮明なパノラマ撮影

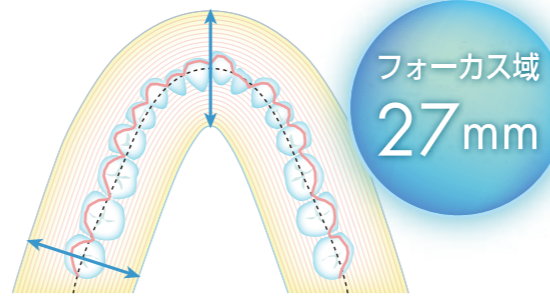
患者さんの位置付けによる撮り直しのリスクを幅広いフォーカス域を備えることで軽減。3Dオートフォーカス技術により27mmのフォーカスエリアから歯列全体にピントの合ったパノラマ画像を簡単に取得できます。

パノラマ画像がボケる理由



患者さんごとに形態が異なる歯列弓を焦点が合う限られた断層域に正確に合わせるのは非常に難しく、特殊なノウハウが求められます。

3Dオートフォーカス技術でのフォーカス域



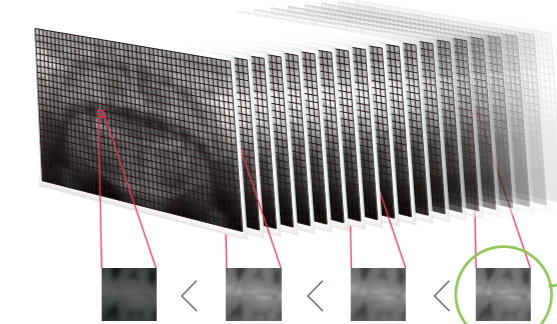
フォーカス域27mmの断層情報により歯列弓形態の個人差や位置付け時のズレにも柔軟に対応し、歯列全体にピントの合った画像が得られます。



■ 3Dオートフォーカス

27mmのフォーカス域内のパノラマ画像を1mm間隔で取得。各パノラマ画像を小さいセルに分割し、その中で最もピントの合った画像だけを自動抽出して、歯列全体にピントが合った1枚のパノラマ画像を再構成します。

フォーカス域内のパノラマ画像を1mm間隔で取得



3D空間上にマッピング

最もピントの合った画像を自動抽出



■ 高精度距離計測

3D空間上の座標情報に基づき構築された3Dモデルから、平面上で指定された2点間を立体的に計測。精度の高い距離計測が可能になりました。

パノラマ画像で距離計測が正確でない理由

2D上の距離計測は、歯牙の傾きを考慮した正確な距離計測が不可能でした。

パノラマ3D情報による計測

3Dオートフォーカス技術によるパノラマ3D情報があるため、精度の高い距離計測が可能です。

正確な計測ができない

?

傾きのある実際の歯列

→

パノラマ3D画像

計測精度
±5%
以内*

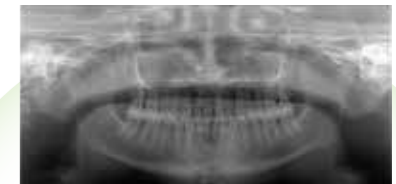
歯牙の傾きは分からず正確な測定ができない。

パノラマ3D情報により、どこでも実体に近い計測ができる。

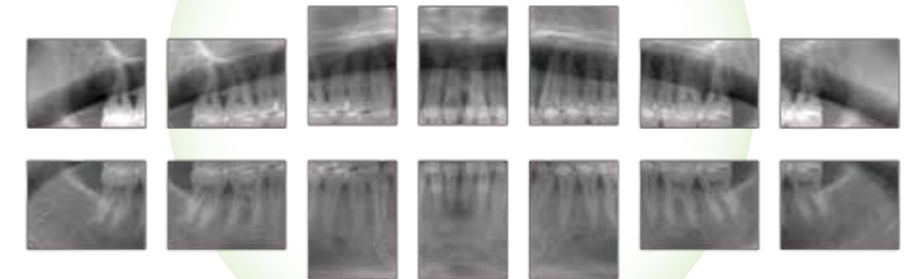
*朝日大学歯学部歯科放射線学 勝又昭敏主任教授他によるICDMFR2011発表スライドより転載
発表タイトル' Accurate Linear Measurement on Panoramic 3D Reconstruction Image'

■ デンタルへの切り出し

パノラマ画像からそのままデンタル画像(10枚法、14枚法)への切り出しが可能。



14枚法によるデンタル撮影テンプレート例



CT パノラマ断層撮影 デンタルX線撮影
3種類の保険請求に対応

1回の撮影において複数の診療区分を併せて算定することはできません。